

2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月31日

上場会社名 株式会社グローバルダイニング 上場取引所 東
コード番号 7625 URL <https://www.global-dining.com/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 長谷川 耕造
問合せ先責任者（役職名） 取締役最高財務責任者（氏名） 中尾 慎太郎（TEL）050-5443-1028
半期報告書提出予定日 2024年8月13日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	5,776	7.2	399	50.4	395	50.3	480	64.5
2023年12月期中間期	5,387	17.3	265	—	263	277.4	292	421.8

（注）包括利益 2024年12月期中間期 741百万円（61.0%） 2023年12月期中間期 460百万円（33.1%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	46.26	45.66
2023年12月期中間期	28.17	27.95

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	9,357	5,332	56.7
2023年12月期	8,560	4,588	53.3

（参考）自己資本 2024年12月期中間期 5,306百万円 2023年12月期 4,564百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	12,009	8.3	825	12.6	814	11.9	611	△27.9

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期中間期	10,385,800株	2023年12月期	10,385,800株
② 期末自己株式数	2024年12月期中間期	711株	2023年12月期	711株
③ 期中平均株式数（中間期）	2024年12月期中間期	10,385,089株	2023年12月期中間期	10,369,660株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・当社は、2024年8月7日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、経済社会活動が活性化し、個人消費の回復やインバウンド需要の増加等を背景に、景気は緩やかな回復基調が続きました。一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の悪化、資源価格の高騰、円安による物価の上昇等により依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、人流の増加に伴い売上高は増加しているものの、円安や異常気象等による仕入価格の高止まり、人手不足やそれに起因する人件費の上昇等、引き続き厳しい経営環境となっております。

こうした中、当社は、好調なインバウンド需要の取り込みに注力したほか、店舗運営の効率化のため、商業施設内を除く国内店舗は完全キャッシュレスでの営業に移行しました。また、当社グループは、人材の確保と育成を重要な経営課題と認識しており、社内における人材の発掘・登用の推進や、マネジメントポジションの外部採用強化、教育マニュアルの拡充等を行いました。そのほか、国内の新規事業と海外子会社の新店舗の開業準備をそれぞれ進めております。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は、57億76百万円(前年同期比7.2%増)となり、当中間連結会計期間末の総店舗数は45店舗となりました。

損益につきましては、営業利益は3億99百万円(前年同期比50.4%増)、経常利益は3億95百万円(前年同期比50.3%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は4億80百万円(前年同期比64.5%増)となりました。

報告セグメントについては、当社グループはレストラン経営を主とする飲食事業という単一セグメントでありますので、記載を省略しております。

売上高をコンセプト(営業形態)別にみると、「ラ・ボエム」は14億4百万円(前年同期比9.1%増)、「ゼスト」は2億13百万円(同10.1%増)、「モンズーンカフェ」は9億92百万円(同8.0%増)、「権八」は16億19百万円(同15.8%増)、「ディナーレストラン」は8億95百万円(同6.1%増)、「フードコロシウム」は88百万円(同20.6%増)、「その他」は5億62百万円(同16.1%減)となりました。既存店売上高につきましては前年同期比で7.4%増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して7億96百万円増加し、93億57百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して2億35百万円減少し、19億48百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が2億47百万円減少したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して10億31百万円増加し、74億8百万円となりました。主な変動要因は、有形固定資産が純額で9億18百万円増加したことによるものであります。

当中間連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較して52百万円増加し、40億25百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比較して1億88百万円減少し、14億5百万円となりました。主な変動要因は、支払手形及び買掛金が83百万円、未払消費税が84百万円、それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末と比較して2億40百万円増加し、26億19百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金が2億2百万円増加したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末と比較して7億43百万円増加し、53億32百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が4億80百万円、為替換算調整勘定が2億54百万円それぞれ増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して2億47百万円減少し、9億33百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前中間純利益3億83百万円、減価償却費89百万円などにより、営業活動の結果得られた資金は、3億3百万円(前年同期は3億86百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出7億31百万円などにより、投資活動の結果使用した資金は7億31百万円(前年同期は1億19百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入れによる収入6億4百万円、長期借入金の返済による支出4億40百万円などにより、財務活動の結果得られた資金は1億52百万円(前年同期は2億18百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の連結業績予想は下記を見込んでおります。

詳細につきましては、2024年7月29日公表の「第2四半期(中間期)連結業績着地見通し及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

(連結)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2024年12月期(予想)	12,009	825	814	611
2023年12月期(実績)	11,090	732	727	847
増減率%	8.3	12.6	11.9	△27.9

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,180,552	933,213
売掛金	491,373	480,513
商品及び製品	18,773	13,948
原材料及び貯蔵品	200,325	223,706
その他	292,625	297,229
流動資産合計	2,183,649	1,948,611
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,376,439	7,571,185
減価償却累計額	△5,423,430	△5,618,881
減損損失累計額	△850,876	△849,828
建物及び構築物(純額)	1,102,133	1,102,476
土地	2,845,751	2,972,203
建設仮勘定	609,207	1,358,174
その他	488,408	531,054
有形固定資産合計	5,045,500	5,963,908
無形固定資産	12,788	11,279
投資その他の資産		
差入保証金	1,066,385	1,071,601
その他	252,467	362,032
投資その他の資産合計	1,318,853	1,433,634
固定資産合計	6,377,142	7,408,822
資産合計	8,560,792	9,357,434

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	353,056	269,727
1年内返済予定の長期借入金	397,546	377,714
その他	842,772	757,766
流動負債合計	1,593,374	1,405,207
固定負債		
長期借入金	1,324,512	1,526,750
退職給付に係る負債	52,139	55,131
資産除去債務	575,812	578,581
その他	426,487	459,339
固定負債合計	2,378,951	2,619,803
負債合計	3,972,326	4,025,010
純資産の部		
株主資本		
資本金	44,968	44,968
資本剰余金	2,144,925	2,144,925
利益剰余金	2,117,005	2,597,407
自己株式	△351	△351
株主資本合計	4,306,548	4,786,951
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,373	20,508
為替換算調整勘定	244,646	498,828
その他の包括利益累計額合計	258,020	519,337
新株予約権	23,897	26,134
純資産合計	4,588,466	5,332,423
負債純資産合計	8,560,792	9,357,434

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	5,387,618	5,776,836
売上原価	4,579,121	4,804,704
売上総利益	808,497	972,131
販売費及び一般管理費	543,120	572,926
営業利益	265,377	399,205
営業外収益		
設備賃貸料	5,153	4,927
その他	12,717	11,005
営業外収益合計	17,870	15,932
営業外費用		
支払利息	9,310	11,423
為替差損	8,798	-
その他	1,981	8,310
営業外費用合計	20,090	19,734
経常利益	263,157	395,403
特別損失		
訴訟関連損失	-	11,528
特別損失合計	-	11,528
税金等調整前中間純利益	263,157	383,874
法人税、住民税及び事業税	6,418	6,350
法人税等調整額	△35,345	△102,878
法人税等合計	△28,926	△96,528
中間純利益	292,084	480,402
非支配株主に帰属する中間純利益	-	-
親会社株主に帰属する中間純利益	292,084	480,402

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益	292,084	480,402
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,467	7,135
為替換算調整勘定	166,013	254,181
その他の包括利益合計	168,481	261,317
中間包括利益	460,565	741,719
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	460,565	741,719
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	263,157	383,874
減価償却費	95,588	89,432
受取利息及び受取配当金	△4,450	△1,168
支払利息	9,310	11,423
融資手数料	-	3,241
為替差損益(△は益)	8,798	9,046
有形固定資産売却損益(△は益)	-	△1,150
訴訟関連損失	-	11,528
解約違約金	-	3,136
売上債権の増減額(△は増加)	75,855	14,970
前払費用の増減額(△は増加)	36,636	26,546
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,307	△15,400
仕入債務の増減額(△は減少)	△40,651	△84,106
未払金の増減額(△は減少)	5,021	△28,691
未払費用の増減額(△は減少)	△60,567	9,121
未払消費税等の増減額(△は減少)	64,451	△87,498
その他	△59,197	△15,250
小計	391,646	329,057
利息及び配当金の受取額	4,450	1,168
利息の支払額	△8,369	△14,879
延滞金の支払額	△2,343	-
解約違約金の支払額	-	△3,136
法人税等の支払額	△13,110	△14,108
法人税等の還付額	13,853	4,940
営業活動によるキャッシュ・フロー	386,126	303,041
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△111,631	△731,656
有形固定資産の売却による収入	-	1,300
差入保証金の差入による支出	-	△791
資産除去債務の履行による支出	△7,680	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△119,311	△731,147
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	604,000
長期借入金の返済による支出	△206,954	△440,626
リース債務の返済による支出	△11,265	△10,739
ストックオプションの行使による収入	181	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△218,038	152,634
現金及び現金同等物に係る換算差額	33,615	28,132
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	82,392	△247,339
現金及び現金同等物の期首残高	1,108,063	1,180,552
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,190,456	933,213

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)及び当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

当社グループは、レストラン経営を主とする飲食事業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。